

平成13年11月29日
日興アセットマネジメント株式会社

**「日興MMF」および「チャンス」5ファンド(B号、1号、2号、4号、9月号)の
元本割れの可能性につきまして**

弊社が運用しております「日興MMF(マネー・マネージメント・ファンド)」および「チャンス」5ファンド(B号、1号、2号、4号、9月号)につきまして、29日算出の基準価額が、それぞれ元本価額(1万口=1万円)を下回る見込みとなりましたので、ご報告申し上げます。

「日興MMF」および「チャンス」5ファンドは、米国「エンロン社」に関連する債券を保有しておりますが、大手格付会社スタンダードアンドプアーズ社は日本時間29日午前1時頃、エンロン社の格付けについて、BBBマイナスからBマイナスへの6段階の格下げを行いました。その後、同じく格付会社であるムーディーズ社およびフィッチ社が同じ方向で追随いたしました。さらに、ダイナジー社によるエンロン社の買収計画の撤回が発表されました。

このため、「日興MMF」および「チャンス」5ファンドの基準価額の算出におきまして、同社に関連する債券の評価を時価評価する予定でございます。

エンロン社の信用状況を同社に関連する債券の時価評価に反映致しますと「日興MMF」および「チャンス」5ファンドの29日算出の基準価額は元本価額(1万口=1万円)を下回る見込みとなりました。

なお、「日興MMF」および「チャンス」5ファンドのエンロン社に関連する債券の組入れ状況、並びにエンロン社の格下げに関しましては、次頁にてご説明申し上げます。

また、特に「日興MMF」の受益者の皆様に対しましては、次の事項にご留意いただきますようお願い申し上げます。

「日興MMF」の受益者の皆様にご留意いただきたい事項

< 基準価額と分配金 >

- ・ エンロン社に関連する債券に対する評価を変更することにより、29日の基準価額が元本価額（1万口 = 1万円）を下回った場合、29日の分配金はございません。

< 解約注文 >

- ・ 29日の解約注文は受け付けますが、当月の月初からの分配金を含めましても解約代金が解約口数を下回る見込みです。

< 買付注文 >

- ・ 28日の翌日設定の買付注文及び29日の当日設定の買付注文につきましては、受付を中止いたします。

【理由】28日の翌日設定の買付注文及び29日の当日設定の買付注文につきましては、28日の基準価額（1万口 = 1万円）で設定されますが、29日の基準価額が元本価額（1万口 = 1万円）を下回る可能性が高いためです。

- ・ 29日の基準価額が元本価額（1万口 = 1万円）を下回った場合、29日の翌日設定の買付注文につきましては、受付できないこととなります（約款上、「日興MMF」は元本価額（1万口 = 1万円）でなければ設定（買付け）できません）。

「日興MMF」のエンロン社に関連する債券の組入れ状況

（2001年11月28日現在）

銘柄	種類	償還日	利率	組入額面 (億円)	組入率
エンロン	ユーロ円債	2002年6月13日	0.493%	65	0.94%
UBS AG (エンロン)*	ユーロ円債	2002年6月17日	0.890%	100	
UBS AG (エンロン)*	ユーロ円債	2002年7月25日	0.890%	90	

UBS AG (エンロン) は、「UBS (欧州系の大手金融機関)」が発行しているクレジットリンク債です。エンロン社が債務不履行の場合に影響を受ける他、エンロン社の債務内容の変更にも影響を受ける債券です。

◆ 「チャンス」5ファンドのエンロン社に関連する債券の組入れ状況

（2001年11月28日現在）

ファンド名	銘柄	種類	償還日	利率	組入額面 (億円)	組入率
チャンスB号	エンロン	ユーロ円債	2002年6月13日	0.493%	50	1.61%
チャンス1号	エンロン	ユーロ円債	2002年6月13日	0.493%	2	1.15%
チャンス2号	エンロン	ユーロ円債	2002年6月13日	0.493%	1	0.81%
チャンス4号	エンロン	ユーロ円債	2002年6月13日	0.493%	1	0.84%
チャンス9月号	エンロン	ユーロ円債	2002年6月13日	0.493%	1	2.68%

エンロン社の格下げ（スタンダードアンドプアーズ社）について

ダイナジー社は11月9日、エンロン社を買収する計画を発表しました。

しかしながら、大手格付会社スタンダードアンドプアーズ社は、ダイナジー社によるエンロン社の買収の実現性に対する懸念と、買収そのものが白紙撤回された場合のエンロン社の資金繰り悪化に対する懸念を理由に、エンロン社の格付けをBBBマイナスから、Bマイナスに格下げいたしました

なお、この格下げ発表後、ダイナジー社は買収計画を撤回いたしました。

エンロン社の格付けの経緯

11月9日 BBBマイナス（債務を履行する能力は十分にあるとみなされる。しかし、上位の格付けに比べ、経済環境の悪化の影響を受けやすい）

11月28日 Bマイナス（現在は債務履行能力を有しているが「BB」の格付けよりも、事業、財務、経済状況の悪化により、債務履行能力が不十分となる可能性が高い）

評価方法の変更について

これまで「日興MMF」および「チャンス」5ファンドで保有しております、エンロン社に関連する債券は、投資信託協会のルールに則って償却原価法（アキュム・アモチ方式＝償還まで保有した場合の理論価格で評価を行なう方式）で評価を行っていましたが、このような事態を受けて本日以降、時価で評価を行う予定です。

このため、本日の基準価額は元本価額（1万口＝1万円）を下回る見込みとなりました。

以上